

露叢

正徳三

十

和書門			
一	五	七	九
二	一	二	六
三	四	五	六
冊	架	函	號

內閣文庫			
五	一	五	和
冊	二	七	書
架	二	九	類
	六	六	

內閣文庫	
番號	和 15796
冊數	12 (11)
函號	150 167



久野重長卷十

正徳二年癸巳

正月之白注儀如例

一日伊勢御衣

一 京極注儀

一 日光七日御衣

淺草文庫



大友國信守代 赤山隱政守

大友右衛門尉代 畠山守能守

京極入信守代 赤田守直守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 光松守 長守 東北 室生 市十郎

一 高松 七之文 長守 又ハ 馬矢 長守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

一 同日御名代 高由申守本多遠江守

河目見

一 年秋迄令馬代

酒井初孫 福善内膳

一 一石迄と臣指名は使者の馬代

二 一石河具は遠近如例次は

注之入子 河目見令馬代

野山源八

神田保左衛門

長尾次郎

一 河連歌

うきてと小松の縁い

昌信

名内の河は

河

ふの松を

昌統

はちや

紹北

満の

具阿

信政

信政

昌長

昌長

清長

清長

通章

通章

政

政

仍民

仍民

一 覺

一 抱之瘡麻之瘡爛也者

即日通^はもみ^はい^はく^はき湯掛^は日^は

七十六日とては^はの^は同知^は

一 石爛也者

即日通^は

もみ^は車^はき湯掛^は後^は知^は

一 石者

一 石者^は病^は人^は者^は病^は人^は者^は湯掛^は

沙後之如... 如... 如...

一 石者病之者... 沙日通... 如... 如...

一 水腫以... 沙日通... 如... 如...

此相... 如...

一 石煖者... 沙日通... 如... 如...

勤... 如...

一 石者病... 沙日通... 如... 如...

沙後... 如...

一 石者病... 沙日通... 如... 如...

一 瘰癧... 沙日通... 如... 如...

不... 如... 如...

一 石煖... 沙日通... 如... 如...

多一過所波相心指少之

己丑月

一 白源法精進揚之敵之物每月十日有八日有之

一 可自於亦其外不及之候候

一 丁巳日增之守所若代

乙巳相換守

一 此後奉汀河野劫之場神保新之造法及科守候

一 宛之此守被下候守分也之造法持守守守守守

可守由

一 丁七日紅葉山 御宮法若代 秋之但馬守

一 以半守賀守守長候底幅中約守若守守守守守守守守

一 敬禮仁度領之通波守守

一 碩守波守守 守守野守守守守 守守守守守

一 廿一日 入新者 總叙 以平進口守總 小宮山 是 四布

月光院 敘 少廣布者 似 權九布

一 廿二日 願 通法 免 法 山園 七 右 諸 門

一 廿六日 日 友 右 校 守 卒 久 邊 山 子 編 子 也 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣

一 廿六日 松 平 丹 後 守 湯 野 丸 陣 守 口 之 願 通 湯 野 丸 陣 守

願 居 丸 陣 守 之 誓 証 法 也

一 廿一日 次 沖 記 者 之

古 渡 記

沖 之 子 山 園 七 右 諸 門 青 山 友 友

相 國 總 領 永 野 治 兵 衛 尉 松 平 重 定 守 家 子

一 駿 府 沖 城 法 道 諸 子 傳 松 平 重 定 守 家 子

法 慶 長 殿 守 致 時 服 四 時 藏 迫 辰 生 著

二種取時取之好敵

至河新久在邊

二種取時取二好敵

高山之部在邊

平因其在邊

正田久古邊

源右取時取二好敵 昇平其在邊 久敵

市沙加兵未

人首在邊

一 海日 渡川之部在邊 沙後邊

度河部其在邊

二種二好

尾後敵

回以部其在邊

二種二好 錦二好

小部在邊

石部尾後敵

一 尾後敵 二種二好 尾後敵 守其部 守其部 守其部

將取十金馬代二種二好 守其部

一 領通隱居

九鬼豐前守

守其部 回其部

一 駿府法皇結相... 日光准后始天

一 二日 紅葉山 文昭院殿法佛... 日光准后始天

新撰之旨傳波中... 日光

一 傳願寺免入所... 小澤日記

一 二日 右海... 保々七左門

一 七日 傳願寺... 戶内日記

一 相國... 日光

一 十一日 中... 將軍 宣下

少使以道自且又帝送福内屋布使之限有馬場

之通門之內中用印印之收也

徽田能登之守徹中給守之在居之奉也

一 願通臣居以神之及守 亦智田肥希守

一 台田福春行清眼金之收免

小宗田福守 巧去也守也 西出十古海門

一 覺

一 今夜东殿出所法度之而百部徳思之月幼少懐怡

所冠象之廿一四停止之度

一 所法事中大之入之儀列之至公公收之候了

二月

一 尚月能东殿出所法度是申勤之入之入長修着之格之

者、長袴着る可也

一 刺斗日着之者、刺斗日着者、可也

一 刺斗日着之者、眼少、油少、袴着可也

少

二月

一 覺

一 長昌院後、當月、法事中、坊間、自撰、取、單、合、繩

掛、籠、之、衣、之、名、目、用、公、日、之、名、目、奇、合、例、之、通、之、取、法

取、留、中、日、結、納、法、之、日、之、名、目、之、取、法

一 御、法、事、中、書、結、法、之、名、目、取、法、之、取、法、之、取、法

二月

一 於、東、飯、山、法、事、中、下、馬、下、乘、之、取、法

一 二王門前少下馬之夏

一 中堂は多治の如く文海様前少下馬之事

一 廣風坂申取の如く下馬を限る直門之口

取下少く之張若剛に示して信者治定之

多治の如く押下事

一 治定は新清の如く下馬を限る事

治定不承少信者治定多治の如く押下事

押下事

一 宿坊名の如く治定の家事下馬事

一 定直下事の外に治定之事

二月

一 大坂加高橋屋敷中守二月十日病死

蓮花院啟傳寫小 馬場新古塲

一 增上守火之書 柴田七九布 追原堂之卯

一 十日白歲暮沖日書出也

一 十五日白歲暮沖日書出也 沖日書出也 自清之家

直百石之居殘席之掃地紙知中 演說始

沖日書 金馬代時取也 沖日書子 以年歲年即

右邊北端古把

以年伊家守

一 偏左系亮婚沖日時取也 公倉相換守

一 孫娘嫁也之 沖日時取也 水野年人正

一 家督沙比 金馬牧時取也 以浦肥系守

天英院柳 漫渡 月光院柳 沽給牧

一 限長遠也 金馬代時取也 沖日書出也 以浦也夜守

一 天英院藏 古今和歌集 下卷宗將高年
代金十枚

一 月光院藏 拾遺愚草 二条為重
代金十枚

一 德目抄記 金三枚時版十 日友小市郎

一 天英院藏 源政公牧 月光院藏 船橋牧

一 遺物抄の 相列行光
代金十枚 日友社金守

一 天英院藏 古今和歌集 知川政元
代金十枚

一 月光院藏 古今和歌集 知川政元
代金十枚

一 家傳清禮金拾枚時版五 九鬼赤之助

一 天英院藏 銀拾枚 月光院藏 拾枚

一 張和御禮金馬代拾力 打戒代金
十枚 九鬼赤之助

一 日友小市郎金銀馬代 松賀守藏

一 日友抄 左邊門

一 十六日午後参向之公家奥所馳走

一 朝渡 徳小舟
庭田

徳小舟和守

一 仙洞 梅小舟

毛利因防守

一 新女院渡 了屋小舟

鶴島和守

一 近浦橋政殿

津江伯守

一 九条石人殿

中川内膳正

代 徳治甲斐守

島津清路守

一 家内法代官 又海舟及在門跡

半園在系

一 願通御免 人達高頭

永井備前守

一 丁七日と野所法事 初日法事

云々相換守

一 亦日沙波事 中日沙波代

西経右衛門守

一 亦日猪石之白く中法弟子殿下

一 以平廣摩守取正正月九日之改次事進進

一 侍臣布之在行 小宮二守

一 町屋千八百七尾形 乙未之末

一 穴房後入所 物本八千本

一 將軍 宮下御座布貯賣法用此法也

一 村瀬修良造 福江波野良造 乙未之末 福葉多宮

一 高木又三郎 口番町上丁御座取 一母橋中良造

一 坊六日跡目人勝政作行

一 坊七日教原通江守居屋布宮恩刑取在備 乙未之末

一 碧色布不取不取回今日中丁將色布之中丁引替也

一 坊八日上野德成 法若代 井上河内守

一 今日日如之御座事申改沙比事也

一 坊九日御汲

人吉若殿

永井備前守跡

園野備前守

法書院殿

園野備前守跡

上井備前守

法書院殿

上井備前守跡

福原下野守

京町奉行

島原藩河守跡

山口安房守

妙喜院

千石中加増
山口安房守跡

小野山左衛門
政丹後守

日光春沂

福原下野守跡

長崎中野守跡

相国御殿

日中守前守跡

松平又十郎

小菅結介

百俵沙加増

島原金左衛門

同以

同以

本名守兵衛

徳地守兵衛

島山中守兵衛

三浦肥後守

池田大膳
園野和守
山口守兵衛

一 伊丹之儀女 因被長所 局去年高家 之好只沙所
 吉小吉高女 喜被修殿 朽小高女 河島合津所
 此取生高女 迫夜通酒 之及手高女 坊 修殿
 女取源高女 山与源高 山高八高女 山与又高女
 一 北平高女 守 喜高武高女 波源高女 高津高女 代列
 一 二月一日所取人 高女之記高女 之如例取物賜之

一 今日所取高女之禮

アヒツシ ニコラスヤンシ ホウワルン、ニ高六
 高女 マアコツツ子シ テイイサ ニナニ
 外科 ウイロムワロカ コシンス 四高冬
 高女 アフフンハン テリリナ ニナニ
 高女 中山高左高門 小通高 加高在七高

一 櫻夜 七反 奥酒 二拾反

蓬頭大尾沙 七反 尺身赤桶酒之拾反

色彼人カイヤ 廿反 白又ノ細子之十反

紅日端ノシ 百反 尺公大海氣之拾反

節度酒海子 廿反 糸上之酒二十反

香子酒シマ 廿反 千シ夕酒二 壹

蒲葦酒 二壹

一 始ノ御目見 櫻夜守之男 以平源之女

一 二百石酒 櫻夜守之仰付

織田能登守 廿五反 能勢大膳

織田讀友守 左兵衛子 田 百石

坪内建之助 治源中 池田友之助

閩官執負

想及萬子

阪田奴四郎

海田中郎

嘉永六年

宮島平宗

一 六日阿蘭陀法艦將服之松通初銀五枚賜之

一 七日諸友更致仰旨

細熊少所 修是守

四友小市并 吉原亮

井伊又右衛門 因幡守

一柳民部 对子守

前田又右衛門 人和守

牧野八守 仙後守

阿部民部 民部少輔

久世源之助 陸奥守

松平小之助 主善丸

松平賴母 彈正少弼

沖之服之節 没人

沖之服之節 没人

後田能登守

津田嘉

人澤右衛門 燈

注押中

長原之友守

同代

畠山下能守

押書

中条山政守

沙引渡

藤田親政守

沙松工書

横瀬藤高守

御酌

糸田隆及守

押加

大友因情守

代

糸田伊豆守

一 笠箱原

巧工及仲浦松平備前守

一 押書院書

阿部遠守領上書入

松平定行領
領分

新治守書

同上
伊豆守書

同上

赤坂久石守

同上
大目守書

松平修左衛門

為少卿海

同上

青白年七所

同上

指銅甘之魚

今海能事
總台 人海自武部

今海能事
總台

松浦修左衛門

二日願、通江波沙免

牙味奉行

養者高弟、通

富原石系亮

初島奉行

平山石系亮

長河奉行

伊又間島奉行

一 沖懸物跡上

馬之化也

朝一折

掃部取

高砂作物 朝一折

相換守

朝鮮人造物 朝一折

但馬守

唐服造物 朝一折

加賀守

舟中七福神 朝一折

河内守

志家音子 朝一折

長尾守

一 十九日尚秋人政聖書 張忠甲斐守傳并石見守

水野新守 康徳全昭正

一 歸高政 信昌

松平全計新記 池田忠十郎 天野長重

石田勘七郎 松平信重 村之石原門

服部權右衛門 堀十右衛門 内原八右衛門

松平全計新記 池田忠十郎 天野長重

石田勘七郎 松平信重 村之石原門

服部權右衛門 堀十右衛門 内原八右衛門

其目録也

一 賞

其目録也 上様御元服之日 御禮申上候

言家以泉龍泉者清者并父子清者既補物既布衣
少所汲人字之登城是

他布衣少之清汲人不及之是公布衣少之清日之用

少汲之者各別之

一 為中昭係之長

一 倚徒少之正系記品物是之將衣布衣家之新運

一 官之長務者用可為事

一 御之服為清汲係百石少之之向

一 上極 夫更既極 月老既極 清者之之然之之公

一 日限 自教之過之之清公事

一 右者御汲係係既為中 既系守中勢之是補之若年之

一 中 之之也之也也 誠之向之清日御之服之日

一 卷之四の二冊之日の取相紙紙不仕紙少取紙少

一 限取又二幅紙紙少之取二幅紙紙後掃紙紙少取紙少

一 中勢右浦右右年齊中仕便者二幅紙紙少

一 二冊五和し四幅取紙紙後便紙紙少取紙少

一 御之取紙紙少取紙紙少取紙紙少取紙紙少

一 沙久取紙紙少取紙紙少取紙紙少取紙紙少

一 御之日取紙紙少取紙紙少取紙紙少取紙紙少

他 御之取紙紙少取紙紙少取紙紙少取紙紙少

一 頁

一 頁

一 頁 將軍宮下右御之家始石少取紙紙少

一 少取紙紙少取紙紙少取紙紙少取紙紙少

一 〇〇〇〇〇〇

一 諸君更此之 申命 布衣 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 日 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 將軍 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 百石少く却少病氣或はとと國と事し向く若代復し沙北

一 日法を抄さうとて公也後と事袍と者也

一 百石少くし限取及沙北はと江戸と事不若沖礼し日法

沖礼を抄さうとて

一 百石少く猶も事し午少と事不若沖礼し日法

一 沖外病氣と事以法と沙北の取と事不若沖礼し日法

二 逢少事

一 石少くし亦事し百石少くし沖外病氣と事以法と沙北の取と事不若沖礼し日法

然事守中事と事不若沖礼し日法

但事守中事と事不若沖礼し日法

一 幼少又事病氣と事以法と沙北の取と事不若沖礼し日法

一 沙北と事以法と沙北の取と事不若沖礼し日法

上河切雅... 事よりして... 相如... 中... 中... 中...

中... 中... 中... 中... 中... 中... 中... 中... 中... 中...

一 覚

一 近年ニテ之ニ堪ラズ收數少キ由テ國庫白銀一切
停止シラセラル

一 政府收數之不足ニテ百餘萬圓ノ赤字ニ至ル
出數ノ外ハ政府收メテ之レヲ出スルハ政府收數

一 町田ノ稅ノ少キ由テ之レノ事ハ政府收數ノ減
少ニ至ルハ少クシテ又多ク人病ムハ外

一 近年ノ如ク世々ノ如ク年々相剋シテ度々作ラ

事

明治末年倫敦町ノ事同シトシテ之レノ事ハ
之レハ倫敦町ノ事同シトシテ之レノ事ハ
之レハ倫敦町ノ事同シトシテ之レノ事ハ

一 年々高價ノ米價ニシテ之レノ事ハ
收數ノ減相剋シテ年々相剋シテ度々作ラ

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす
一 此は信じて之を之とす
一 此は信じて之を之とす

一 人名は之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 此は信じて之を之とす

一 二百石相解也二万石不注是也三万石少と有り
 又沖波別有とあり外に外相解と有は波沖方
 日波中とは波の取も亦

一 一白將軍 官下相解也白 一 大英院柳月院柳に
 猶女名も有りとも有るは四の中は四と一白は復有二三九
 うは名もい波の中名も相解也二九也三九もい波は是

うは名相解也四と一うは名も亦

一 一六日大英院柳月院柳沖波取も亦有り 一 柳月
 柳と物も有るは四と一は名も亦有り月波取も亦有り
 大英院柳月と名も有るは四と一は名も亦有り月波取も亦有り
 一 取も亦有りは四と一は名も亦有り月波取も亦有り
 石通う取相解也

之月

一 將軍 富平相原乃清治殿生月之日百有...

同日... 中子... 智中... 以... 中務... 相若

年... 中... 收... 相... 公... 事...

上... 國... 之... 不... 之... 向... 之... 山... 之... 後... 運... 而... 後... 之... 收... 之... 故... 之... 夏...

附... 臨... 殿... 之... 不... 之... 向... 之... 後... 國... 不... 池... 居... 在... 知... 山... 而... 之... 向... 之... 者... 乃... 日... 也... 運... 之... 分... 收... 之... 之... 夏...

石... 通... 收... 之... 編... 之... 之...

之月

一 朕... 日... 御... 之... 服... 之... 席... 御... 日... 見... 相... 御... 儀... 之... 後... 席... 之... 日...

沙... 吹... 之... 酒... 出... 也...

西... 湖... 間... 御... 之... 家... 帝... 船... 間... 酒... 禮... 之... 義... 之... 子...

山... 吹... 間... 高... 之... 皇... 一... 人... 之... 間... 禮... 之... 義... 之... 子... 義... 之... 子... 義... 之... 子...

父子

其家内

諸物取

其家内物取

其家内物取

紅葉國中ノ内 布衣ノ人

一 少之取山城守領方以在村百段七番板金九枚地取也

一 少之取山城守領方以在村百段七番板金九枚地取也

豊後守ノ領

一 五十九百子別系取之也其領方 西小川(東)也町金

其家内物取

一 同日似見油取ヨリ出火松平去出守屋布切小段取

一 同日車引系取後町通油取ヨリ出火西南角に長有

一 室町也取ヨリ一系々出火小段取

一 増と存火之番

一 高及九郎 秋田守 渡川守 清江守

一 廿日即日賞 城之之 以年加賀守 故外様子 爲之
其外之 軍 各 賞 賜

一 右所設 儀禮 之 家 色 加賀守 若 故 守 可 爲 者 持 之
日 之 元 禮 后 亦 増 之 守 子 父 可 一 四 況 布 一 箱 宛 被 之 之 作
回 子 房 之 亦 持 子 房 之 福 子 照 居 備 者 被 差 上

一 廿八日 所設 儀禮

一 身 以 奉 行 山 嶽 守

一 所 設 儀 禮 二 日 后 加 贈 小 野 小 左 門

一 駿 野 奉 行 澤 澤 以 前 左 門

一 所 設 儀 禮 丹 羽 權 左 門 后 左 門

一 下 田 奉 行 比 奈 新 左 門

一 病 氣 治 之 丹 羽 權 左 門

正清公記

一 東一卷

上野

伊原院

廿九日 將軍留守相澤守日老所為

廿七日

松平獲政守

廿日

福原丹後守

代

松平遠江守

晦日 松平大將家為致進守中其之辰領常監為内

松平中將守上守守中松平政外抄補

新以常守源政守

一 松平大將家為致進守中其之午時

松平政外補

一 比月廿日 比中洲記家督信濃大將家為之

一 諸夏更政守

水野十左衛門改

信智守

一 二日 將軍 宮下洲總記之通相澤

一 任夷大將軍右近衛右馬寮御監海和并之西院

一 別當氏長 内大臣右近衛大將如久隨兵杖牛車

一 今日月奉祚、上宮様、天竺院殿奉祚、一位様

一 旨、乃軍、宗、如海、乃、今朝、法、若、代

一 皇孫山所宮

貞沙乃波所

出屋相換身

一 上野宮佛殿

阿部豐後守

一 増寺宮佛殿

秋元但馬守

一 日光寺宮佛殿

松平讃波守

一 同母日 沖服

福永丹後守

一 旨、之、家、御、所、此、乃、法、院、法、能

一 公卿之番之 傳長海

以迄風流

仁古指門

一 旨、乃、家、御、所、此、乃、法、院、法、能

國守乃

新右衛門

長谷川

田代守長

一 旨、乃、家、御、所、此、乃、法、院、法、能

東山

新乃

浪下守

市島

浪波守

浪波守

一 旨、乃、家、御、所、此、乃、法、院、法、能

母下

祝言

金礼

久古海

即乃乃

又乃乃

狂言 二麻生傳書

八國川

仁古播門

江戸町金屋物收仰付

一 日光江戶町御代

本町江戶町御代 松平昌高

同日江戶町御代

飯沼清高御代 飯沼清高

御祭礼奉行

飯沼清高御代 飯沼清高

代 松平昌高

一 六日江戶町御代

江戶町

江戶町御代

江戶町

小川昌高

一 初日江戶町御代

銀二百枚將殿宛

徳公奉入納言

庭田奉入納言

浪百枚御一白抱

海邊中御代

一 將軍 宣下 白賜仰

浪書目收御之百起元

池子身

高田

浪之百收將服二起

梅落茶中納言

言幕中納言

浪之百收將服拾元

百里落室察相

高过女納言

浪百收將服拾

赤沼門之位

一一位様御叙位行

浪二百收將服拾元

池子身 庭田

浪百收將服拾元

梅落 高田

浪百收將服拾元

百里落 高田

浪五十收將服拾元

赤沼門 石知中列座

一 浪之拾收將服之元 比下 押小治大外記

去年官勢

浪二松牧時服二

副使 西澤治平

銀垢牧時服元

副使 青子権守

日 能成左米門村

浪二松牧時服二

平田少内記

浪二松牧時服二 浪二松牧時服二 浪二松牧時服二 浪二松牧時服二

浪二松牧時服二

副使 青子権守

浪二松牧時服二 浪二松牧時服二 浪二松牧時服二 浪二松牧時服二

浪二松牧時服二

信濃少治人権守

浪二松牧時服二

小川民権守

浪二松牧時服二

京極官 土佐守

浪二松牧時服二

牧官内権守

一乃入江依陸亮

妙法院 官

并花野守

曉井富法宮口

聖護院 官

雜務少印

田滿院 川村白鹿助

一系院 官

与入左衛門

青蓮寺 唐法亮

實相院 官

以尾刑部

都護 二松波口

仁和寺 官

藏書官宮口

渡松牧將服三 二空院

山村長門守

一系院

忠告人

銀指及將服四

田原寺 官

过 曲豐系守

法松牧將服亮

一系院 使君

長谷川格左衛門

雁島司政所渡邊重右衛門

將服二亮

西本願寺

下河刑部

一系本願寺

以尾左近

將服三亮

專修寺

四府宮

與正寺

後本波口

伴光寺

定内院

蓮花寺院

收濟定計

浪之指殺時服二元

浪大身門

浪川揚解守

小川死守

庭田内

多田守正 水邊右邊

時服二云田二位使者

波原豐前守

假二指牧 衆人惣代

宮内守

法二指殺時服二 冲冠師

牛村能後

浪之指殺免

冲冠師 浪之指殺免

浪大身門 浪之指殺免

一 掃浪冲服

上夜

井上清守 大澤石邊門守

一 浪之百牧綿之指免

几尔殿

近衛殿

一 系之冲服

黄金百枚 時服指法馬

松平忠房守

金成在牧

織田信長守

一 八日之家 浪之上野僧之上守 参詣固收仰付

仁王門

松平信直守

文殊様

松平隆政守

中堂廻り 小堂原信濃守廿日法堂 永井御海守

八日法堂 内反少殿 守 十日法堂 打守少女

増上守表門 庫裏口 有馬氏門内

日長口山門 青山十野守 古日法堂 堀内清海守

一 願通石川 近江守兼子 改作白

加賀守改男
改石川内膳

久保重書

一 九日午後為法收後十八日歩一白沖能身人物改法其

引席書有之西日此方免堂城下有帳

一 幼女少て未沖目身石江方長夜又隣有之方存書記

小付一回改口所小付方也城下

一 石沙比後之年一三三三改口所

一 養 城之原守兼子此作法其守と知中改法其

一 廣海邊の山に上る也と昔の道に云ふ所也

二月九日

之見人多し
福地寺と云ふ
物多しと云
同宮觀あり
村邊の山
遊歩の道

遊歩の道は禮佛の道と云ふ也

遊歩の道と云ふ也

一 將軍 宮下御禮相濟の事云々

之舟の御禮と云ふ御禮の中

年表の御禮と云ふ御禮の中

御禮の御禮

二月十日

一 十日 將軍 宮下御禮相濟

一 冲禮過河之家並女仁之相疎一位様江叙位之
涉收攝收修之

一 三日屋布改收修有前之通下也勅旨

南子口居也 神恩年之即石川之古造山園傳齊

山子口居也 此山郭古造山本多清兼井上集人

本洲深川 飯田家之振務深之御此也

一 云九日瀧江叙位 近前叙 夕日 九条殿涉收

一 十日河之家口 十八日冲能見物有有旨 上使

尾張中納言叙位

上使 井上讓改守

水戸中納言叙位

日 朽木公休守

紀伊中納言叙位

日 藤川下能守

一 今度之為達江收攝涉社司之御之家并春田諸名

身如收作有

一 御能之長御之家ヨリ以使者法折込事

松平加賀守ヨリ始法石少之在府ヨリヨリ法折梅重

收事

一 十六日入勢御能收作公御願物如例四品少之卜者

御願物收下

一 位様今度之御收候法之家ヨリ以使者法折込事

一 万石少之松石少之ノ編子照居ヨリ後法折込事

一 位様之御收候物、二九法折込事和近守收事

一 寶母死之旨上原下シテ高年定事

一 八度法折込事

一 鳥居伊賀守上家上ノ三日御内二九法折込事

長尾景春大石宛燈火

一 十八日御能組

式之番 権進

金剛又 嵐山 金剛又 実盛

御下 羽衣 御下 道

吹言 岩舟 理高 七段

和言 本度 権進 的机 傳高 嵐山 格舞

道成守相 仁古

一 見物ノ由ノ御座ノ御料理被下

一 今度御政儀以上使取遣

時服之給二種 尾張殿 玉屋相換守

目録 能伊殿 秋元組馬守

晴服二石二種を之何

水戸殿

町奉行後守

晴服二種を種を之何

松平加守

下原長門守

田舎 喜種を之何

田舎後守

田舎人

一位様ヨリテ河之家 湯原友政道法礼使者政之

一 坊日御能組

上野之若吏

丹波前 水室之若吏 湯原友政道法礼使者政之

室主 江口若吏 湯原友政道法礼使者政之

金剛 湯原若吏

祝言 彩系 湯原若吏

狂言 唐桐横仁若吏 トウホウ若吏 石橋若吏

一 坊日御能組

一 廿日 日光准后 御封額

一 廿七日 日光准后 御封額 日光准后 御封額

席 御封額 日光准后 御封額

御封額 日光准后 御封額

日光准后 御封額 日光准后 御封額

日光准后 御封額 日光准后 御封額

日光准后 御封額 日光准后 御封額

日光准后 御封額 日光准后 御封額

一 將軍 御封額 日光准后 御封額

日光准后 御封額 日光准后 御封額

一 御封額 日光准后 御封額

一 御封額 日光准后 御封額

一 廿八日御暇 古殿名 新光金 以半肥後守

一 始平御日覽 石川惣十郎

惣十郎 出陣 銀馬代 近原織成 聖友 秋

一 山王御宮注進 渡邊河内 尾丸 加藤右近

一 賞

一 某之日 昭年之御禮 家可取 某之六 一位 藤原通

一 日光院御座 通可取 某之六

浪之敷 二指 右之六 浪二敷 右之六

宗对馬守 銀之敷 右之六

毛利文四郎

一 重陽之御暇 日光院御座 某年 某殿 某之御禮

某之御禮 某之六

二月廿八日

- 一 今度此將軍 官不注家法既各家心之下中
- 一 前例中々家心とて家心とて取はると前例の如く
- 一 今度各家心とて取はると及んれば家心とて
- 一 或ふて取はると取はると
- 一 前例能自行とて取はると前例能自行とて

- 一 今度此將軍 官不注家法既各家心之下中
- 一 前例中々家心とて家心とて取はると前例の如く
- 一 今度各家心とて取はると及んれば家心とて
- 一 或ふて取はると取はると
- 一 前例能自行とて取はると前例能自行とて

石を毎に風俗毎々と諸國助用其不之由あるは
別る事と物として用之貴と減し節便從つて其事
當將の之勢にさくい治之令度は改儀と雖も
手包のありていさめて改定止る所なきは改儀
より改政に違ひと
己に月

一 一月一日日光に河原法司殿の 松平隆興守

一 二日増と存字大法引自に河原守

松平長門守加賀

法政公儀守

一 厚布河原地改りて代地藤川晴刑に厚布賜之

石の辺江守

平野右衛門
鳥被以平人姓取上等御布内賜之

友重左衛門昭判了

一 宣命

天皇被詔旨此故征夷大將軍内大臣正二位源朝臣家

宣介詔止勅命平聞食止宣布仁智兼催信勇我

俱歎留既荷大樹之皇位臣專致升平之至治世允惟

萬葉古龍止志志遂荒荒奴故是以大政大臣正位介上賜以

贈給布天皇被御命平遠長司食止宣

正德二年十月廿六日

少之御花御御布高年被取收以白口忠右史

六日病札御免 御裏治門書紙 内田十九造

右源没 飛羽津法海

一 尾張教願之通信首人念保人年内紀下屋布十瓦法敬

高田馬場御布十引重改由大通寺後河守法海

一 七日跡目人勢改任日

一 改上出野子八法石賜紀列官中三所金法

一 山王系礼 己年 櫻原権規 午年 神田宗光己年

書通而後可概法有身堅業以町奉法法法

一 將軍 官下御改儀中 招請相模守及河守業

一 二日尾港敬 十日山戶敬 廿日紀伊敬

一 未春荒球人念向江由松年廣之身三言

一 十日美教院法用人被仰紅三四法 衆 子中法

一 僧通院子十世前化十生者之沙金多之改任日

一 追放 一免 卑雄 和尚 五免 白龍 和尚

一文字 白雄 和尚

一 閉門 二免 竟閑 和尚 十三人 目了潭 和尚

一文字 紹雅 和尚 横少 間 其道 和尚

一 遠慮 三免 忍澄 和尚 一七季 信海 和尚

中座 明 雁島 和尚

右 御 同日 免 元 少 郎 若 承 平 國 帝 古 邊 御 徒 同 日 六 人 合 十 人

同日 十二人 被 遣

一 五 年 以 後 自 水 國 御 料 巡 行 之 後 亦 令 度 被 遣 旨

武 龍 相 換 伊 豆 甲 斐

御 勅 定 之 細 田 孫 部 曰 石 川 傳 系

御 徒 同 日 在 致 在 助

陸奥 出羽

八木清市郎 米沙屋 竹馬子重造

肥後 肥前 日向

古坂源吉 庵原八重 伊原新六

伊予 讚岐 直嶋 小豆嶋 塩飽嶋

關 長門 服部市郎 新島吉造

一 八月廿五日辰時申時生 市邊町下屋市郎見仁 爲比野人
之弟中右衛門通波作行 爲弟通守上屋市郎之

大和守 松平之次郎

一 桐山苗孫總領桐山市郎之孫九人當時法用之

一 津波沙免寄合 波仰付但六孫九人 爲弟沙屋入

一 内小尾友之進 小尾富内村之殿之

いふ事

一 甲子の春に河を自今少遠の跡を以て新に
鐵の深めたる四小にせしむる事

一 石山平沙草少の春に種を播き及ぶる長治春不
流り為鐵の糸にせし麻子深め小く海に代敷調とれん
沙舟とら止むる事然中洲割地を不為成る

一 花とさるを合糸能為麻子少く代敷中を治定と爲す
命心に成り小油ニツの價を合してまきまき代敷とし成
海に代敷初め交違を糸とのころに小にては公一のれして
書しし事、依りは流後を治定とす、其の自今少遠の事
よりと河割地、自遠抱を治定とす、其の自今少遠の事
よりと河割地、自遠抱を治定とす、其の自今少遠の事

諸子及びそのつれづれの子細を記しおぼわすことあり
町奉行所 新どく海防はしむる者也

正徳二年己卯月日

一 昔者衣ふわけて申奉り候所はしむるつれづれに渡り申す事
徴敷の者云々と渡世と申す申出公奉之書 兼て御世
迄の御世に和泉と申用之御業と云々候所はしむる事

彼が御世に公奉り申す御書 御書高貴仁者書
二 昔年以申奉候より和泉の御書不御増し渡り申
如し御書御書年々と云候所はしむる御書と申す
おしと云候御書より代り申すことと云候所はしむる御書
し御書より申す御書より申す御書に渡り申す御書
昔の御書に申す御書より申す御書と云候所はしむる御書

故をせむるは事なきが 亦た言ふべきは 此に
はり此を自らいふは後成るは成敗しとて和意を
用ひ白紙をふし殺すにりか 少はに思ふはく 此に
東京にり出し山田く及りてりて國をさすは料理候
少はりしと事なき事あり久しに比しを糸師を前に
かきりしり利潤のなるのりてりて成る糸師は此に

一 伯袖少くは後流のふりてり世とて用ひのるは此にり
一 此に事なき事ありかきりて此に並糸師は此に事なき事あり
一 此に事なき事なき事あり事あり事あり事あり事あり事あり
一 此に事なき事なき事あり事あり事あり事あり事あり事あり

己
六月

一 此に日新の巻屋に事なき事あり事なき事あり事なき事あり

一 金二枚 時服二丸

即日付

彼方行差 同官 觀與

金板西丸

小善清

印野新家 此方九八所

銀指牧丸

日候

頃首取馬 野田源多清

石川儀兵衛

一 銀二枚 元

津島

金銀丸 元 銀六人

一 洲小此銀 注善助

十人

石虎 在 此 處 肥 田 地

一 藏官

一 駿山 警者 收仰付

加取 守 守

以平能 守 以平能 守

一 増上 守 守 善代

本多 守 守

以平能 守 以平能 守

一 小善清 守 守 善代

本多 守 守

以平能 守 以平能 守

一 願之 通屋 布 善代 仰付

小善清 守 守

以平能 守 以平能 守

一 洲小此銀 注善助

十人

石虎 在 此 處 肥 田 地

一 晦日 日人 携 政 治 乃

一 元旦 除 日 初 日 二 日 右 月 十 二 日 計 除 日 在 右

一 二 日 七 月 計 八 日 八 月 計 九 日 二 月 計

一 七 日 八 日 十 日 三 日 每 日 三 日

一 月 除 正 月 二 月 三 月 九 月 十 月 右 通 計 除 日

一 乃 後 後 後 政 政 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後

乃

一 大牟田門 内橋田門には門番あり

一 津島門と云ふ所は本を津島門といはれは若くは此の門に於て

一 道後より津島門に入る者は子と名付たりしりしは此の門に

一 入る者お相と名付たりしりしは此の門に於て

一 石馬渡者勿論之入る者お相と名付たりしりしは此の門に

一 津島門に入る者お相と名付たりしりしは此の門に

一 百人組頭は

一 公月廿八日下系橋より田舎に宿者津島門より此の門に

一 此の門に於ては此の門に於ては此の門に於ては此の門に

一 此の門に

一 此の門より道後より津島門に入る者の様及て宿者といふ

一 此の門に宿者といふ津島門に入る者相違無由の向後

情、外法者不近、亦山、の、相、改、難、及、之、と、之、の、事、
 之、通、之、事、不、下、之、事、内、に、公、者、之、事、之、事、通、法、日、行、也、
 道、法、之、事、之、事、

八月

御書院者 御元年

石田百八人組、家、に、書、付、渡、り、の、取、之、事、也、

一 同、八月、廿、日、不、僧、之、成、法、記、一、束、一、本、
上野守家 渡、云、院

一 願、通、御、免、不、者、
目野守中守組 白、及、御、免、也、

右、跡、没、
田、地 右、跡、没、也、

一 以、日、京、破、飯、
御、免、下、茶、字、等、卷 松、平、中、信、守、
勅、付、通、任、守、將

御、免、
御、免、下、茶、字、等、卷 御、免、也、

一 荒、川、茶、搦、利、根、川、野、子、御、免、

一 金二枚宛 治代官 西宮勅系 日 比企長比治

一 年記委者書信宛 本多御正 正

一 河代舊沙汰 東一卷 権左藏後位

一 碩通公石川白表遺書奉公可碩命 对馬守 以下公人

一 薩列麻里臨月石川白表火付屋布二百冬若軒町石川

一 千二百五十二軒石川白表呂三燒久

一 河之島石川白表月波清江去ノ外石川儀物何折ノ沙書

一 城隈石川白表月波清江去ノ外石川儀物何折ノ沙書

一 山王列當親理院後位 清水守

一 崎守石川代官文記留留崎守崎守後石川儀物何折ノ沙書

一 石川町敷石川白表河増帳

一 石川町敷石川白表河増帳 石川外之進

金河弥平

一 博方河内戸領 法心院裏布苗取ヨリ 抄取権古通門

一 十有台田端古法心院裏

一 金二枚時服之宛 牛窓園橋守西山十古通

一 十古通通沖免

一 法心院殿唐布苗取 武井源兵衛

一 田倉治屋布苗取 松浦長兵衛

一 巡守人沖服金二枚免物官流指人 八古法之節

一 細田野之節 庵原八善坊内源古通

一 古法源兵衛 照波布苗 石川傳兵衛

一 関 古通 山古通 自為古通

一 田倉治西免沖流日付 古法在助竹為古通

一 伊原利六 林古通 新古通

一 十八日法院被冲唐布番紙に

一 冲唐布番紙ヨリ 官川清在御領地

一 台田橋冲手傳相原有秋田法院守家事注置養次

一 小堀ノ

一 松平出守守今日卒

一 水戸常福守後位 齋藤若道守

一 齋藤若道守後位 増上守伴以鑑正

一 廿日申守守冲番莫浪三日牧松平右近將監

一 上渡松平官守補 尾浪政根津守

一 六月一日火之番組隊 冲津日有 所園守

一 六日冲用有屋布被之代比之形注松平守

一 上屋布被下 吉乃守以平道福也

又旧新
深十新

一 六日小幡社御ヨリ沖大守高望之御空苑火之番に
人勢政治有

一 七日倭病社御免 沙之也 秋半古場

一 右之御沖之也 松井庄之助

一 今日系動沙北大越取之

一 山王系礼御用 法目有 福生社御免之宛今号福多取

一 近年長考也銅銀法有之唐人高貴相御座有

價値之也至銀紙法有之公年人取御免也者之

相也御座有銀紙法有之公年人取御免也者之

藏有和御山御座有御座有御座有御座有御座有

御座有御座有御座有御座有御座有御座有御座有

御座有御座有御座有御座有御座有御座有御座有

多し子ふゆは半方等と云ふ人殺後君を
と半眼の責出か自教相増の外根リテ
後君を此少の責と云ふ其の如く
如海く人改止し次は其の責後半派
一節中より後と云ふ世と云ふ
は及むと云ふ外に如く云ふと云ふ
後田色と云ふ

ゆは半眼の責出か自教相増の外根リテ
後君を此少の責と云ふ其の如く
如海く人改止し次は其の責後半派

者也

己六月

一府中御馬法用

加茂源三郎 伴友右衛門

一伊豆野助法用

加茂権造

一 今日本門暇人若人等許物如例

一 二日之方御金奉召 人因源石門神保御守

一 十日白土王祭禮於少之 上賢人

一 十一日加祥 治政後如例

同日是夜御守 尾列 如平大陽守 同日守

御代始加祥行治之由ヨリ沙者一種免上ラレ

一 十日織田能登守 同日御守

中条山城守 人友因守

一 小善治組ヨリ小港人 守屋人等入

一 大沢石門御守 兼代御代治御守 治政後如例

常河波波治守 此後之御守人明合去治守 兼代御守

不兼儀若若此 此御波波 治政後之御守也 但之若水

六月丁酉

右院左保長門守完日没蘇横田の中守回宮殿負列乳

被中殿右門管屋布被中殿火逆等事由

一 十八日京殿火消

織田丹波守代

若橋藤守

一 人坂中目代

沖康者

中平清者

伊藤院者

野原源十郎

一 七月之日中御被中目代被中目代能席々頂戴

一 日記御願

武井長八

市場左衛門

一 御深町御願

卷屋之御願

野田源多忠

一 九月増上寺火之席代

水野造酒助

一 白土殿

人車内記

永井十助

一 丹之返口守之席代

水戸能也守

一 尾代被中目代之席代

之板橋藤守

一 西園金(白日光)少收遺田

一 喜友次石門

一 願通限長

一 云波伊豫守伊豫守同丹後守

一 河波誓

一 河蘇奉許

一 吉乃以助

一 人將之被損事

一 神田之石門

一 田中花事

一 朝倉新石門

一 川舟沙事

一 曾根石門

一 河蘇奉許

一 以藤小石門

一 家田石門

小善精能之源光院破倚良祖師子

一 儀之七日兒天出同

一 其日之次第... 儀之七日兒... 天出同... 其日之次第... 儀之七日兒... 天出同... 其日之次第... 儀之七日兒... 天出同...

二

被仰付候

一 秋後江原 本江原 儀六月二日 幸徳田村 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

一 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬 幸徳馬

者於多之河令儀之文死氏之為報後之系以改好之有

唯沙之

七月

一 丁酉河服沙膠物奉國次將服百銀千枚河馬 松平加賀守

一 丁巳日上野之伴殿河代 折上白守

一 日老准后口金料時服二拾波遣 織田播政守

一 增上守河津野沙代 西條豐後守

一 同方次口金料浪二百枚時服十 上條池田丹波守

一 十六日松平民被多捕橋左門死么 上條松平山城守

一 十八日獨通中倉布賜之 上條松平山城守

一 河波普駿河河城守之百石法加增津使為 藤原右衛門

河波普 時田播政守 酒井白助松平治之進

小十人歌

一 傳又即也

酒井与江場

一 品川若源相續下シテ豊永子付松平小之助公酒紀

一 白之百石政下之家少彦宗政品川

一 市代官政仰付

沙彌良ヨリ

武井善八郎川松女ヨリ

細谷甚九郎

沙彌良ヨリ

森山与江場 同

池田与八郎

同

豊永即石門沙彌良ヨリ

亀田与九郎

同

松平与江場 同

増井与江場

沙彌良ヨリ

中石与江場 沙彌良ヨリ

志保与石門

一 市代官別府政仰付

同 東与石

馬場源義

奥州与石

猪俣内亮助 与石院

秋井与石門

遠州与石

南条与石

与石院

中川与石門

但馬

清野子石門 大坂石

高石石

寶門

町野石門 津備渡

野田石

真田石

田原石

那波石

國取石

長河石

飯沼石

津波石

石取石

津波石

津波石

津波石

國取石

津波石

津波石

津波石

津波石

津波石

田

津波石

津波石

田

津波石

津波石

沖代官渡石

津波石

平國石

一 御書物御用桐劔有銀共牧免賜之

一 金地院 後者 園西堂 只利 學校

一 廿三日水野隼人正源式嫡女御守波仰付

因二千表 同官内現方

一 廿一日白願通隱居 西院隱波守家務御守

一 願通御免 奏者書 池田丹波守

一 御代官子若御書

一 御書 竹村友之御書自室秋室金糸糸御書

一 小十人 馬場御書 林在右馬 之御書御門

一 御書 河邊清波 野田友御 竹中御書

一 御書 池田友御 輕倉友御 石原友御門

一 御書 池田友御 弟流御書

一 升伊備中守波江掃部頭湯治法眼賜之

一 久保加賀守福助大田守波江守領事同久保少輔

一 同長門守波江免波江守領事今秋卒云

一 廿一日久保少輔同格布布并之速江守波下

一 久保人院少輔上度五井山守以加賀守

一 番莫銀百枚賜之

一 廿七日尾張中守敏那久物近五越去仁

一 上度河内守波江守以徳川守殿出敏

一 上度波江守敏那久物近五越去仁

一 同右近將監江守梅波仰遣

一 上度河内守波江守以半但馬守波遣

一 廿八日水戶殿紀伊守始月並上江守中殿席仰遣

今日奉^口出^口河石收遊水^口儀^口能^口假^口自^口但^口馬^口守^口傳^口連^口

那^口夜^口出^口假^口能^口假^口自^口但^口馬^口守^口傳^口連^口

今日^口為^口河^口儀^口能^口假^口自^口但^口馬^口守^口傳^口連^口

半^口君^口法^口子^口新^口知^口收^口還^口沙^口也^口

銀^口馬^口代^口紗^口綾^口五^口卷^口相^口看^口 通^口卷^口同^口 通^口自^口看^口 進^口及^口人^口和^口守^口

繼^口目^口冲^口禮^口金^口指^口致^口時^口限^口十^口

一 遺物^口冲^口 凡^口五^口或^口冲^口指^口也 做^口宗^口茶^口 同^口年^口人^口正

一 這^口樣^口 今^口年^口火^口泉^口為^口也^口代^口金^口指^口致^口

日^口光^口院^口殿^口 同^口冲^口小^口洛^口浙^口後^口東^口金^口指^口致^口

一 濱^口河^口酒^口并^口波^口理^口夏^口上^口屋^口布^口白^口字^口也^口採^口收^口下^口屋^口代^口被^口中^口身^口

一 鳥^口被^口以^口半^口大^口炊^口致^口上^口屋^口布^口白^口字^口也^口採^口收^口以^口半^口在^口門^口場^口

一 繼^口目^口冲^口禮^口金^口指^口致^口時^口限^口十^口 以^口半^口右^口通^口將^口還^口

一 宗督御礼金指授時服六

二 改丹波守万回所被仰

一 松平常守云波伊守ヨリ遺物上

一 松平右近將監宗平御目録

銀馬代

与子正金糸深由権上進

一 徳川家御沖濃大勢方々

一 御奉別目録

野田源兵衛宗直上代在在門

一 小善橋改没

伊波右近源四上代在在門

一 尾張御沖音兵銀千枚濃川前御上代被遣

上代云谷相模守

中納言殿法石山官院

一 云谷出雲守政人抄所

一 略日通目大勢被仰旨

一 八月廿日御礼如例

一 之田沖波給

加判之判 各每人和守

若年寄治例 久保山城守

人端守治例 二千石 治例 野尻守 治例 以平人 就安補

沖州治例 夜抄守 久貝因守

一 能同沙比金三條政時服十 云并大旗

田守米銀馬代 云并家書 小收長

一 家給沙比金三條政時服十 西尾高守

一 守布治例 各每人和守 各居伊賀守

守并伊賀守 久保山城守

久保山城守 守布 治例 二千石 守并伊賀守

守并伊賀守 守布

一 比日同席波位

云井人炊歌

各縣波守

一 柳之代万石之注利物柳印相源作共外万石赤洲年印

沙田波位村作注益令度冲免波源作

一 吉原石東境 以半由系守久保人賜守村 人字筑

一 田七之部 田 百助飯布郎系 首原又作

一 今原又作

一 最原田人初守 改 丹波守 物人初守 改 石見守

一 最原出守 改 信濃守 金山城守 改 丹波守

一 金山出守 改 志守

一 九日同人波位

一 丹波守於波位 丹波波遣行金三牧 西平崎守

一 文照院殿冲雪屋冲善慈奉行相部作行指石

紳并反北

和事守政

寤田弥十

肥前守政

- 一 上野津梁院 中夜湯入瓶 付之金百石 宿雨紛集 不
- 竹下尋溪 名之 張回西橋 屋又高貴人 示之曰 坎曰
- 已後 古金積 水漲者 能習之 奉此 示 示 示 示 示 示 示 示
- 又西橋 又高貴人 示之 相渡者 習之 張之 示 示 示 示 示 示
- 可辨 出 張 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

已八月

- 一 去七月 廿一日 夜 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系 系
- 一 去日 日光 正 迁 官 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示
- 一 增 上 守 示
- 一 十二日 願 通 示
- 一 右 示

一 松平陸奥守 松平茂宗 松平清直 松平清直女
 中川内膳 松平近江守 松平近江守 松平近江守
 尾張守 戶部左衛門 八子之馬 石川守備
 平堂小倉 秋田守 松平近江守 松平近江守
 吉田守 石田守 松平近江守 松平近江守
 中山松平 松平近江守 松平近江守 松平近江守

出之原

一 松平陸奥守 松平茂宗 松平清直 松平清直女
 一 遠列女 松平茂宗 松平清直 松平清直女
 一 松平定次 松平清直 松平清直女
 日光清直 松平清直 松平清直女
 一 廿二日 松平清直 松平清直女 松平清直女

一 智中 秋元但馬守 花岳院

一 奇峰行 松平為馬守 善光院 本山御守 常照院

一 人目付 横田中守 廣慶院

一 勘定奉行 水野泊智守 常濟院

一 廿二日四品 益人祇守

一 増上守 河原中守

一 御勘定御代 福榮寺守

一 小普請方 竹村松左衛門 西山源流

一 津奉行 石井治左 神尾忠尚

一 御膳頭 河原新清

一 沙石茶 上村文左 松田忠次郎

一 出陣奉行

一 顧通沙備收江日 松平助政守

一 坊内日多遠江守顧通奉子收江日諸書與同官

一 御書院能取井上横政守領本多官高海耕一原采女

一 廿九日尾張中納言敏清遠孫相續儀收仰遣

上使如彼多後守
正使如彼多後守

深川五郎左衛門

一 此戶敏江屋曲豐後守 紀伊敏江屋人知守次

之解之殿 沙遣孫相續儀收仰遣

一 依願加沙沖免 少前小尾馬田孫治高後阿信四郎氣

一 五十六日 仙洞所造屋御奉祿 法皇

一 日光正遷宮日御照金殿將殿二 人友信同守

一 別御官中進献ノ真古力 常宗將承

一 院傳奏殿中納言敏進云云 東宮中納言

一 二条右大臣將破尾大將將臣

一 源大守大納言敏石大將兼臣

一 九月二日日光寺七日遷葬

一 同中納言兼行極右大臣守 也リ 兼右衛門守

一 也リ 出立原殿守

一 十月廿三日... 兼中納言守

山口... 兼右衛門守 兼左衛門守 兼中納言守

兼右衛門守 兼中納言守 兼左衛門守 兼右衛門守

一 公家院御地主人 兼左衛門守 兼右衛門守

兼左衛門守 兼右衛門守 兼中納言守 兼左衛門守

也リ 兼左衛門守 兼右衛門守 兼中納言守 兼左衛門守

一 右衛門 兼左衛門守 兼中納言守 兼左衛門守

一 右子 增上守子 尤子 昭信守 彦守

一 後庭 河引清波者

一 河敷外尤子 出港 松平河守 柳原守 柳

一 河右子 出港 守 国経守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 河内子 守 守 守 守 守 守 守 守

一 鐵回能登守波相威

一 石局能登傳參屋布口

各天和守

中条鐵守波系

一 文照院殿冲头屋火之番

加茂和泉守

一 日光正遷宮相所付水戸殿紀伊殿、使者波指之

一 七日初額使登城、惣出仁將家前之

辰后列白本高院口

善上辰冲者處

冲村額

一 銀馬代新後之卷

風甲守相古力日源与家只枚高次子

一 源治冲服波

治公於沙次冲阿物

每心之儀

一 智中波傳之

漫白夜將服十賜、一位殿日光殿ヨリ

一 孫治二五死賜

一 二日初額冲禮系外、以仁行

島山中守代、横濱駿河守

一 長福殿門發買沙吹儀 上夜 既經豐後守

之種二名 紀伊殿 同抄 御言 御

源河長福殿

一 紀伊殿 之種二名 長福殿 金馬時殿 二種二名 跡上

一 一位殿 月光院殿 沙吹儀 之收 紀伊殿 使者 政事

紀伊殿 後 江 北 堂 派

一 解祖收 江 行 同 紀 和 守 日 辰 系 系 江

一 依 願 江 及 江 是 后 江 和 守 系 系 守 各 人 和 守 石 江 系 十 部 江

一 增 上 守 火 之 系 系 出 之 及 少 辰 孫 守 各 辰 之 辰 系 系 同 湯 之 系

一 三 日 日 光 輝 殿 門 發 買 沙 吹 儀 秋 之 但 守 守

一 其 百 次 月 次 之 福 尺 系 系

一 十 之 百 時 殿 之 辰 系 系 秋 之 但 守 守

一 金馬代御一尾

松平紀伊守

一 海目人幣波治付

一 十六日日光江崎渡河舟相渡付

時取在江崎

松平隆興守

一 市代借沙北

之東二卷

黃屋山

百端守

一 東一本免

日没有成山

理端

一 日光所用江崎船付

金槍牧免

曲洲信濃守 公孫孫守門

一 田 二枚

行山之七部

一 十有

安室下

山端守任職

局外

室勝院

一 十八日繼同御禮於江崎間

若代

松平隆興守

一 南市方石正銀千枚 贈服袋

津川五在古殿

一 依之水戸殿 松平右近將監回 大隅守回 安房守

登 嶽

一 中下殿守 中下沙北船馬代將殿治 山崎守 渡守

船馬代將殿六 遠舟殿守 中下守水

船馬代將殿元 津田守部

渡殿守 同官遠渡 中村守元

長野守 高田守 上野守 左衛門

出立守 左衛門

一 继目御禮金之在殿將殿守 今藤守 留守

一 内方守 沙北金之殿 中津守 守

一 同官守 船馬代守 北浦守 守

今藤守 右衛門 山本守 右衛門

一 人苑抄補條 句序被注付

一 健國沙比公史夜時服之

水野孝之守

一 遺物御力中川江御入繁實江城為中善德通尾本中納家敏

一 位様口古今集西二系兵際公年

月光院敏口 治承乃以年

一 遺物御力新老代御城乃中善德通久保加賀守

一 位様口源成乃御繪鏡一冊

月光院敏口 和漢賦集二冊

一 遺物御力備和久重金子及 水野孝之守

一 每度乃右乃門御布被口口口番比口口之帳被注付

一 二系御門者 田岡十古守

一 坊之乃乃御之乃乃到者 水野孝之守
人友田信守

一 廿七日夕 文照院故法西堂屋 迁度

一 廿七日 初定方人 辨波作行

一 大坂沙堂高松平人 辨波引渡之 存物母波作行

一 廿六日 文照院故法西堂屋 辨波作行 法名代 廿七日相守

增之守 在元清湯内方之

一 廿七日海日人 辨波作行

一 願通卷子波作行 户假之 在元 久百之三男 与松山正史

一 日光法用相游方 辨波作行 辨波作行 辨波作行

一 同新松年 陰與守之 辨波

銀之屋 夜時 辨波 辨波 何達如波

同五居 夜 辨波 同辨 人可辨波

同二居 夜 辨波 辨波 與山 辨波

曰 大河沿河 曰 中川沿河 曰 西原沿河

沿河沿河 曰 曰 留官辰 楮将長水

善子 曰 曰 加原沿河

川沿河 曰 曰 人破門臨 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 好生沿河 曰 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 中川沿河 曰 沿河沿河

一 町沿河

沿河沿河 曰 曰 沿河沿河 曰 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 沿河沿河 曰 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 沿河沿河 曰 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 沿河沿河 曰 沿河沿河

沿河沿河 曰 曰 沿河沿河 曰 沿河沿河

一 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正
書字 是文 為人 言れいゆ 改正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正
御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

己九月

一 道

一 大後 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

御國所 言れいゆ 建正

御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

御國所 言れいゆ 建正

九月

一 能 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正 御國所 言れいゆ 建正

一 表門ハ久米路ヲ行可在戶外表門ハ長吉川國防守

海友松年長次屋仲銀中島之夏

一 上表門ハ久米路ヲ行可在戶外表門ハ長吉川國防守

海友松年長次屋仲銀中島之夏

一 宿表門ハ久米路ヲ行可在戶外表門ハ長吉川國防守

九月

一 賞

一 今度増上年迄長吉川國防守ハ長吉川國防守

海友松年長次屋仲銀中島之夏

一 御注中火之長吉川國防守ハ長吉川國防守

九月

一 表門久米路ヲ行可在戶外表門ハ長吉川國防守

一 沖波子之東布也て御靈位也

一 豫名子之記也之是又法也又布也也

一 侍使也之記也之是又法也又布也也

一 之記也

一 之記也

一 之記也

一 東布也

一 之記也

一 記也

一 幼也

一 之記也

一 也

九日 寄石氣長松之てく石五石

十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日

十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日 十日

石氣六石より九石迄の内を石五石迄は馬并内好表門内

石五石迄は河内石五石外石五石迄は石五石迄は石五石迄

石五石迄は石五石迄は石五石迄は石五石迄は石五石迄

一 御香奠之てく石

御香奠之てく石 六拾石 石 石 石 石

御香奠之てく石 拾石 石 石 石 石 石 石 石

御香奠之てく石 拾石 石 石 石 石 石 石 石

御香奠之てく石 拾石 石 石 石 石 石 石 石

御香奠之てく石 拾石 石 石 石 石 石 石 石

一 田夜 之 指 石 沙 之 歸 子

一 田夜 指 石 沙 之 歸 子

一 石 沙 下 一 夜 或 之 歸 子

一 實

一 石 沙 之 田 沖 音 實 歸 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 田 沖 音 九 時 近 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 石 沙 下 之 子 石 沙 下 之 子 石 沙 下 之 子 石 沙 下 之 子

一 田 沖 音 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 田 沖 音 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 田 沖 音 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 田 沖 音 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

一 田 沖 音 之 田 長 務 子 之 歸 子 田 長 務 子

中日結願日以今日也... 勿御務門... 武備減少...

一 河江夏中... 及在共出...

一 賞

今度也... 改改... 有

家也... 有... 儀...

長利... 相... 儀...

若相... 者... 儀...

志利... 儀... 儀...

台... 儀... 儀...

儀... 儀...

右... 儀... 儀...

一 廿八日初十河内見銀馬代贈服之 紀信守之男 松平左之丞

一 廿日一橋外公孫加賀守之御布松平左之丞御中見

小收下

一 柳氣流免中川沙書 西院八之丞

石路没

益之記所

一 大河者組紙 与并平左衛門 本多源義

一 十月一日至楮河改換御所

一 之月河内奉給分令於河内代 石路御書渡守

一 六日布衣少之能石此元 江原守收下

一 六日為病高湯屋 滋也敏 紀信敏

一 松平左之丞守 在河内守 松平左之丞

一 松平左之丞守 秋之伊賀守

一 七日冲浪复中日

沙卷代

久世人和守

一 十二日冲川所放潮氣法將

上夜

久保山藏守

一 十四日增上守法卷代

井内備中守

一 十五日月次沙北書之

一 冲浪事沙用相保行法腰物元弘年次法廣秘之但馬守

一 沙浪复相保行法年对馬守沙下 冲日回之

一 增上守沙着猪身得相保法 冲浪沖浪

冲腰物

元弘年次

松平伊豫守

冲腰物

元弘年次

神原清守

一 十六日公家史

冲浪事冲能法卷代

一 十七日公家史

上野增上守上守

一 八澤石水門毎遠急沙是

一 十八日午後深川舟屋敷遊去 (署名) 長良殿院

一 十九日午後舟屋敷遊去 舟屋敷上仁善橋 舟屋敷上舟屋敷内 舟屋敷上舟屋敷上

一 舟屋敷紀伊殿 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人

但馬守 上渡波還

一 舟屋敷紀伊殿 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人

舟屋敷 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人

紀伊殿 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人 舟屋敷守日守人

一 廿日午後深川舟屋敷

一 廿日午後深川舟屋敷 押出舟屋敷

一 廿日午後深川舟屋敷 油小舟守相

一 廿日午後深川舟屋敷 舟屋敷守日守人

一 田 百畝時暇又

酒中將法固侍從

一 田 五畝時暇

久積內大臣教中藤山歌

一 流溪敏屋布 中 御者英敏千牧政遺子度 久世人相守

一 廿日靈護院敏法地主人 松平遠運 瑞石守人守

一 廿二日領通毛利又江新交松平良子 古浦春子 松平

那波仁八郎儀中 翠守家相續被改付仁八郎苗字

一 毛利上守政由

一 銀次齋印用

中川遠守 水野國福守

一 文照院敏門宮塔寺苗字 相續自守持於沙屋火

銀之牧時暇四時

城流後守 藤山牧馬

田原能登守 以鐵在門 兼山志人守

中川遠守 兼山志人守

一 冲込事 法用折册 革沙 屢矣 秋 奥 沙 如 濁

古石 岡 砂 田 沙 守 窪 田 肥 沙 守

右田新港 履 每

一 冲込事 田 表 免

小 嘉 勢 子

沙 田 権 保 門 西 山 源 免

一 金 二 牧 貯 取 之

法 代 官

西 家 却 兼 采 万 年 長 官

一 田 二 牧

沙 田 免

河 反 新 免 務

田 二 牧 貯 取 二

法 代 官

神 慮 又 免 田 忠 免 所

山 内 源 免 所

田 二 牧

法 代 官

原 治 免 所 神 慮 免 所 免

一 收 年 人 陽 守 以 晒 氣 沙 守 拾 重 取 送 上 度 青 山 備 常 守

一 増 上 守 冲 自 傳 松 年 何 守 沙 守 十 七 人 神 原 取 免 所 免

与 年 九 人 如 例 沙 二 履 免 所 下

一 增之守方大引直法薄信通保矣

一 增服十人 仁長門守同 清極之守

一 信様江 增之守方大足月身收金法信法十之取乃福沙

家底存沙向

一 信様方 在重开錦百地回布一箱

一 清之守 沙加能 沙向合收三并

法心腕破方 信極合卷品布一箱

薄沙院破方 同以

一 彼海二重信上 銀二張 祐海和尙

一 銀二張收尾 没者四人 同拾收長身江

一 同 乃收尾 水秀 伴僧二人江

一 同 之收尾 中七好之人江

石ノ底中ノ紙條將三ノ御料淫取下之

一 紀州御用紙條死乞白

上段

久保豊彦守

一 廿九日海月人路取作付

一 松平長門守

家老

津波公水守

家老

胡江屋彦守

一 二月廿日端子送礼

真印 一文字 金馬代時帳

松平之介

一 京都御用禮金三拾枚御下見

元利石原

一 文右衛門守銀馬代時帳

完戶日守

銀馬代時帳二

宗司之次

一 石原守銀馬代

細川市正

堀江之助

桂橋殿

一 御使目付銀馬代百表

加増

上田 六兵衛

一 沙田明道加増百表

二尾

池田宗碩

一 元沙信堂歌

幸田春紀

一 二日水戸歌

家光

高杉新元

紀伊敏

家光

水戸丹後守

一 波上徳川家光歌 知子守官位守人臨守歌 頼昌鏡座

宰相贈官波瀬由作歌

一 九日聖護院法門堂河村頼金馬代徳政十卷

一 二条二卷

院家信院系大僧正

扇子 幸箱

田中兼中

醫所

一 聖護院歌 河村一高昆布一箱波瀬 高杉照守

一 十一日 上段頼昌守次松平人臨守歌 徳川家光法蓮蘇沙

相模旅波位蓮

一 右廣水戸歌

家

水戸内守

一 日記 紀伊敏

田

久世人和守

一 松平人瑞守致書源於河原田江札 右外流以平如瑞守
一 河原田ヨリ江之端被賜人知守五席占致江高申修守
一 江札被仰

一 三日瑞治河原 貞 各世人知守

一 銀六百枚御書百把 聖德院門外

一 因二席致時服又 任候人瑞守

一 江門江家生口田飛賜

一 了白月光院被叙流之位 和許了白知申 御所殿中

一 百合白口人知守被申中

一 城列中修福并福姫家目方 概田市江流

一 河原所同好 上田寺寺海 深田及寺坊

一 了白小善福人足子久人表少善被治好

一 之枚... 石原...

一 月... 院... 位... 階... 何... 之... 後... 月... 光... 院... 於... 注... 之... 處... 始... 了... 所... 之

一 撫... 了... 所... 之... 始... 了... 所... 之

一 十... 六... 日... 基... 將... 奉... 改... 治... 也

一 十... 九... 日... 編... 組... 被... 治... 也 柳... 尔... 亦... 有... 柳... 女... 西... 改... 治... 也 亦... 有... 柳... 女... 西... 改... 治... 也

一 福... 永... 治... 治... 也 山... 國... 即... 是... 也 平... 國... 治... 治... 也 之... 所... 也

一 月... 光... 院... 被... 治... 也 何... 系... 改... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也

一 十... 六... 日... 海... 日... 入... 治... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也

一 之... 列... 矣... 初... 始... 治... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也

一 同... 治... 治... 也 石... 原... 治... 治... 也 向... 打... 治... 治... 也

一 十... 九... 日... 院... 治... 治... 也 何... 系... 改... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也

一 屋... 代... 治... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也 亦... 有... 改... 治... 也

徳山寺... 田権十郎... 早稲智高... 田... 宗

山田源吉... 田... 宗

久保新吉... 日記

一 十二月二日入道高 酒井紀伊守組在并七段石六丈七寸五分

伊波御前西法書... 日記

一 九日小幡道... 日記

一 十日... 日記

真山守... 日記

日記

竹紙... 日記

山邊... 日記

中村... 日記

法本利名傳之所由也為少意之存

抄之西九月四日

一 題目之沖慢大體也

一 上代目 文惠院御所一四忌之日波止出

并豊前守御
新大正馬才

菅沼平吉郎 寄合様

貞田權之助

小笠原
又次郎

水野清之助

文伴

岩波清之助

同
法隆寺

鳥居權之助

法隆寺
成子院下

高田收庵

文之丞法吉

清原友右衛門

園久宗良

文之丞同村

高田友右衛門

文之丞

村正平法吉

一 了旨 沖一字波遣之任徒之位中將也

貞沖右の
百之信貴

銀宗日牧時服之信

徳川大隅守殿

一 御林女奉行

西宮家書

一 坊百福女史公仕行

吉田御守邸長末山御守

十津御守

水野日向守

越中御守

戶原御守

治方御守

本多御守

宮内御守

原御守

因幡御守

森川御守

日光院御守

坂本御守

田上御守

中山御守

四所御守

中戸御守

一 高御御守普請女史公仕行

御使書

早御守

御書院書

石川御守

一 廿二日御使御守

北平御守邸長末山御守

長尾御守

田

主膳

長尾御守邸長末山御守

一 山王御守邸長末山御守

時服二丸

止羞痛子

一海村海產日新本名海

一 京都法皇御水引河加増高十石水 高河原守

一 河波儀精舎其之小身河法加増之石石賜

河知定奉山

河知定奉山

一 實法相勅之之小身河法加増百石 小川左兵衛

一 家業精舎水引河法加増切并二百俵免賜

盤脚

池田玄達 辰本之泉

一 廿百石葉山 文照院法皇御水引河 扇家女正

一 之列矣制橋法皇御水引河

福原守

一 入取法目代

法皇

時河務守

法皇院書

松平右衛門

一 此書之初申 若年之申 河城初仁經水引河

自和之故法用北也凡野之類一官以好也各職其
職自多矣相考然之內不令致官亦法用之也
中斗之波也概其中心也君之氣也臣之氣也
寄之政相達順之

廿七日少之息信法守海式 回遠之即物之

一 願通其子法山竹組法者 中合極其子 富國年集

一 廿九日雨方由布改 年礼口右造

一 晦日正嚴暑御流儀沙之家道則年外之自登
城於席之冠中禱之



